
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2010年8月30日号

©2010年7月における中国の小麦市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2010年7月における小麦市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内小麦価格は引き続き上昇

中国農業部の調査では、白麦、硬紅小麦、混合麦の国有企業による2010年7月の買上価格は、50キログラム当たり毎に96.97元、91.33元、93.55元（それぞれ2.47%高、0.94%高、2.98%高）となった。個人業者の買上価格は、同97.31元、93.64元、94.44元（それぞれ3.17%高、3.64%高、4.5%高）となった。新麦価格高騰に伴い、陳麦（貯蔵麦）の価格も上昇した。

2010年7月の鄭州食糧卸売市場の普通小麦価格は、1トン当たり1,952元、前月比0.49%高となり、優良品質麦卸売価格は、同2,172元、同4.3%高となった。

2 国際小麦価格は大幅に上昇

2010年7月の国際小麦価格は、6カ月連続して下落した後、大幅に上昇した。メキシコ湾における硬紅冬小麦（ハード レッド ウィンター、蛋白質含有量12%）の平均FOB価格は、前月比18.94%高、前年同月比5.72%安の1トン当たり224.2ドルとなった。カンザス先物取引所の硬紅冬小麦（ハード レッド ウィンター）平均先物価格は同23.12%高、同6.3%高の同216.34ドルとなった。

3 国際小麦価格（CIF+関税等）は6カ月連続して国内価格を下回る

2010年7月の米国メキシコ湾における硬紅冬小麦（ハード レッド ウィンター、蛋白質含有量12%）のFOB価格は、人民元換算で1トン当たり1,520元と、国内優良小麦産地卸売価格を同653元下回り、価格差は前月に比べ縮小した。

港着・通関後価格は、同2,277元と同期の国内優良小麦南方消費地域卸売価格を同145元下回り、価格差は前月に比べ縮小し、この結果、国内の価格は6カ月連続して国際価格（CIF+関税等）を上回った。

4 2010年上半期の小麦製品輸入は大幅に増加

海関統計によれば、2010年6月の小麦製品輸入量は、前年同月並みの19.14万トン、輸出量は、前月比7.14%増、前年同月比1.13倍の増加となる2.56万トンとなった。

2010年の小麦製品の上半期累計輸入量は、前年同期と比較して1.1倍の増加となる88.98万トン、輸出量は、同38.87%増の11.65万トンとなった。

5 2010/11年度の世界の小麦生産量は減少の見通し

国際穀物理事会（IGC）の7月報告によれば、2010/11年度世界小麦生産量は、前年比3.84%減の6.51億トン、消費量は同1.08%増の6.55億トンと予測している。

期末在庫は、同2.54%減の1.92億トンとなるが、依然として2002/03年度以来の高水準となっている。